

作成日 2024 年 3 月 6 日  
(最終更新日 20 年 月 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 4970

課題名 : 水痘帯状疱疹ウイルス虹彩毛様体炎の臨床的特徴および臨床経過に関する研究

### 1. 研究の対象

2010 年 10 月～2023 年 12 月に当院の眼科で水痘帯状疱疹ウイルスによる虹彩毛様体炎と診断、治療を受けた方

### 2. 研究期間

2024 年 4 月 (研究実施許可日) ～2026 年 3 月

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

2024 年 4 月 1 日

### 4. 研究目的

水痘帯状疱疹ウイルス (以下, VZV) 虹彩毛様体炎は、眼内に潜伏感染した VZV の再活性化により生じます。点眼や抗ウイルス薬内服などの内科的治療が基本ですが、遷延または再発を繰り返すことが多く、白内障の進行や不可逆的な眼圧上昇に対してはしばしば手術加療が必要となります。

診断には前房水中における PCR 検査による VZV ウイルスの算出が有用ですが、帯状疱疹を伴わないものや症状なく発症する症例もあり、臨床所見からは診断に難渋する例も少なくありません。

今回我々は、後ろ向き研究にて VZV 虹彩毛様体炎の疫学調査を実施し、VZV 虹彩毛様体炎の疫学的特徴、および診断に有用な所見を把握することを目的とします。

### 5. 研究方法

次項の情報をカルテに基づいて調査票に記入し、防衛医科大学校眼科学講座で集計解析します。

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 年齢、性別、経過観察期間、検査所見、治療内容、治療経過 等

### 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

### 8. 研究組織

## 本校単独研究

### 9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は講座研究費です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

### 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院眼科 関 響介

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 5311）平日 9時から 17時まで

bean.flute@gmail.com

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大